

カリキュラム計画

平成 13 年 4 月 4 日 (木)

I E 土肥

1. カリキュラム計画全体のスケジュール

カリキュラム計画全体のスケジュールは、表 1 に示します。なお、授業の進行状況によっては、内容を一部変更することがあります。本日配布した資料は、4 月 5 日までの内容です。

表 1 カリキュラム計画全体のスケジュール

	9:30 10:20	10:30 11:20	11:30 12:20
4月4日(水)	パソコンの配布、開封作業	ラベルの貼付け	Windows のセットアップ
4月5日(木)	パソコンの基本操作	LAN (有線) および ブラウザ (IE) のセットアップ	ネットサーフィン
4月6日(金)	英語の実施方法	@nifty のアカウント配布、メーラの設定	メールパスワードの設定、メールの受信
4月7日(土)			
4月8日(日)			
4月9日(月)	数学の実施方法	メールの送信、受信、返信の練習、別名の登録	履修計画 1 (ダイナミックシラバスの概要)
4月10日(火)	人文の実施方法、日英開講の実施方法	アプリケーションのセットアップ	アプリケーションのセットアップ
4月11日(水)		履修計画 2 (シラバスの閲覧)	履修計画 3 (事前履修条件の表示)
4月12日(木)	コンピュータプログラミングの実施方法	履修計画 4 (事前履修条件の表示)	Type Quick のセットアップ
4月13日(金)	プロジェクト科目の実施方法	履修計画 5 (主に、当期の時間割作成方法)	無線 LAN のセットアップ
4月14日(土)			
4月15日(日)			
4月16日(月)	履修計画 6 (卒業までの時間割作成)	履修計画 7 (卒業までの時間割作成)	DVD - ROM ドライブの取りつけ
4月17日(火)	履修計画 8 (当期履修申告開始)	履修計画 9 (卒業までの時間割作成)	メモリの増設、借用書の回収、アンケート

4月4日(水) 1時限~2時限(9:30~11:20) 開封作業, ラベル貼付け

1. 配布物の確認(本日配布したもの)

本日配布したものは、以下の4つです。ただし大教室の最前列の席は、(2)~(4)が配布されており、(1)はステージ上で受け取ります。

(1) パソコン本体(ThinkPad X20)

配布物の中で最も大きい箱です。箱の側面に、ThinkPad X20 の文字が印刷されています。

(2) ウルトラベース(UltraBase X2)

配布物の中で小さい方の箱です。箱の側面に、UltraBase X2 の文字が印刷されています。

(3) ラベル一式

タックシール(学籍番号、氏名を印刷したもの)	7枚
------------------------	----

SIEのシール(大)	1枚
------------	----

SIEのシール(中)	10枚
------------	-----

SIEのシール(小)	5枚
------------	----

住所のシール	2枚
--------	----

(4) 本日配布した資料一式

不足するものがあった場合は、近くの先生にすみやかに申し出てください。

2. ラベルに記名(ボールペンで)

(1) SIEのシール(中)の余白に、学籍番号と氏名を記入してください(計10枚)。

(2) SIEのシール(小)の余白に、小さく学籍番号を記入してください(計5枚)。

(3) 住所シールの下の余白に、学籍番号と氏名を記入してください(計2枚)

3. テープカット

箱に付いているテープを切ります。教室内の空きスペースが少ないので、作業は慎重に行ってください。

(1) 作業は、立って行います。椅子の後ろに起立してください。

(2) カッターナイフを順番に渡します。

(3) 大きい箱と、小さい箱のテープを切ってください。

手を切らないように!

ナイフの刃を出し過ぎないように!

(4) テープを切り終えたら、隣の人にカッターナイフを渡してください。

4 . 大きい箱の開封

- (1) 大きい箱を開封します .
 - (2) 大きい箱から , 赤い箱 (アクセサリーキット) を取り出し , ウルトラベース (UltraBase X2) の箱の上に置きます .
 - (3) 大きい箱から , パソコン本体を取り出します .
 - (4) パソコンを支えていたダンボールは , 大きい箱の中に入れます .
 - (5) パソコンを袋から取り出します .
 - (6) パソコンの入っていた袋は , 大きい箱の中に入れます .
 - (7) パソコンは , 赤い箱の上に置きます . この時 , 落とさないように注意してください .
 - (8) 作業スペースを確保するため , 大きい箱は蓋をして椅子の上に置きます .
-
- (9) 赤い箱 (アクセサリーキット) の上面左下に , 学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります .
 - (10) パソコンの上面に SIE のラベル (大) を貼ります . 貼り方は自由ですが , パソコンを開いたとき , 相手から SIE のラベルが逆さまにならないように貼ると良いでしょう .
 - (11) パソコン本体の背面 (パソコンを裏返して) に , 住所のシールを貼ります .
-
- (12) 裏返したパソコンは元に戻し , ウルトラベース (UltraBase X2) の箱の上に置きます . パソコンを落とさないように注意してください .
 - (13) 赤い箱は , パソコンの上に置きます .
 - (14) 赤い箱を開きます .
 - (15) バッテリを取り出します .
 - (16) バッテリの背面に , SIE のラベル (小) を貼ります .
-
- (17) 赤い箱の中にマニュアル類の入った袋があります . これを取り出し , 開封します .
 - (18) ソフトウェアセレクション CD のプラスチックケースに , SIE のラベル (中) を貼ります .
 - (19) リカバリー CD の袋に , SIE のラベル (中) を貼ります .
 - (20) スタートガイドに , SIE のラベル (中) を貼ります .
 - (21) ユーザーズリファレンスに , SIE のラベル (中) を貼ります .
 - (22) マニュアルおよび CD は , 袋に入れた後 , 赤い箱に戻します .
-
- (23) 赤い箱から , AC アダプターを取り出します . 袋等がついている場合は , これを取り除き , 袋等は赤い箱の中に入れておきます .
 - (24) AC アダプターに , 学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります .
 - (25) 赤い箱から , AC ケーブルを取り出します .
 - (26) AC ケーブルのアダプター側のプラグに , SIE のラベル (小) を貼ります . 袋等がついている場合は , これを取り除き , 袋等は赤い箱の中に入れておきます .
 - (27) AC ケーブルを AC アダプターに差し込み , 机の上に置きます .

- (28) 赤い箱から、電話ケーブルを取り出します。袋等がついている場合は、これを取り除き、袋等は赤い箱の中に入れておきます。
- (29) SIE のラベル(小)を貼ります。
- (30) 電話ケーブルは、赤い箱の中に入れておきます。
- (31) 赤い箱は、蓋をしてパソコンの下に置きます。
- (32) パソコンにバッテリを取り付けます。取り付けるときは、パソコンを裏返して赤い箱の上に置きます。
- (33) バッテリの電極の付いていない側を先にパソコンに差し込み、電極側を押し込みます。

電源は、まだ入れないでください！

- (34) バッテリを取り付けたら、外れないようにスライドスイッチをロックします。
- (35) 裏返したパソコンを元に戻し、パソコンの上に赤い箱が来るよう置きます。
- (36) 赤い箱を、大きい箱に入れ、大きい箱の蓋が閉まるように収納してください。
- (37) 大きい箱の側面に保証書がついています。袋の封を開けて、保証書を取り出してください。
- (38) 保証書の右側に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。
- (39) パソコンの背面にセロテープで貼り付けてある Mac Address の紙を外します。
- (40) Mac Address の紙を開くとシールが付いています。これを保証書の右上に、貼り付けてください。
- (41) ウルトラベース (UltraBase X2) の箱の側面に、Serial Number が記述されています。これを保証書の上部の余白に記入してください。
- (42) 借用書の学籍番号と氏名だけを記入してください。
- (43) 借用書の(1)の3つの項目(機械番号、Mac Address、Serial Number)に、該当する番号を記入してください。
- (44) 保証書は回収します。回収の方法は、会場の指示に従ってください。
- (45) 大きい箱は、通路に出します。具体的な方法は、会場の指示に従ってください。

5. 小さい箱の開封

- (1) パソコンは机の上に直接置き、小さい箱はパソコンの上に置いてください。
- (2) 小さい箱を開封し、ウルトラベースを取り出します。
- (3) ウルトラベースを袋から出し、袋は小さい箱の中に入れます。
- (4) ウルトラベースの背面に、SIE のラベル(中)を貼ります。
- (5) ウルトラベースの背面に、住所のシールを貼ります。
- (6) ウルトラベースは、背面が下になるようにパソコンの上に置きます。
- (7) 小さい箱は、ウルトラベースの上に置きます。
- (8) ウルトラベースのマニュアルを袋から取り出し、SIE のラベル(中)を貼ります。
- (9) ウルトラベースのマニュアルは、袋に入れ、さらに小さい箱の中に入れます。
- (10) 小さい箱の蓋を閉めます。
- (11) 小さい箱は、通路に出します。具体的な方法は、会場の指示に従ってください。

4月4日(水)3時限(11:30~12:20) Windowsセットアップ作業

1. ウルトラベースの取付け

- (1) ここから先の操作は、着席して行います。
- (2) ウルトラベースをパソコンに取り付けます。この時、パソコンにACアダプターが付いたままウルトラベースを取り付けると、破損します。

ACアダプターがパソコンに接続されていないことを必ず確認してください！

- (3) ウルトラベースは、CD-ROMドライブ側が前になるように机の上に置きます。
- (4) パソコンを持ちます。この時、パソコンの手前の部分が下になるように、奥が1cm程度上になるように傾けて持ちます。
- (5) パソコンを傾けたまま、パソコンの手前の部分をウルトラベースの手前の爪に引っ掛けます。
- (6) 傾けていたパソコンをゆっくり水平に戻し、カチッと音が出るまで奥の部分を押し込みます。

この操作は説明が難しいので、会場で、具体的な操作を見せます。

- (7) ACアダプターをパソコンに接続します。
- (8) ACアダプターのACプラグを各自の机に付いているコンセントに接続します。
- (9) パソコンの手前に付いているスライドスイッチを両側に広げると、パソコンが開きます。
- (10) キーボードの下の部分に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。
- (11) 電源を投入します。

2. Microsoft Windowsへようこそ

- (1) マーリンが登場するので、しばらく説明を聞きます。
- (2) トランクポイント（キーボード上の赤い出っ張り）を使ってマウスカーソルを[次へ(N)]の位置まで移動します。
- (3) [次へ(N)]をクリックします。クリックするときは、キーボードの下部に3つボタンがあります。赤い線のついている、左側のボタンを素早く押して離します。

3. 使用許諾契約書

- (1) IBMプログラムのご使用条件は、[同意します]を選択します。
 同意します(C)
 同意しません(O)
- (2) Microsoft(r) Windows(r) Millennium Editionは、[同意します]を選択します。
 同意します(A)
 同意しません(D)
- (3) [次へ(N)]をクリックします。

4 . 登録先

(1) 登録先は , [いいえ 今は登録しません] を選択します .

 はい , オンライン登録します(R)

 いいえ , 今は登録しません(I)

(2) [次へ(N)] をクリックします .

5 . インターネット接続のセットアップ

(1) インターネット接続のセットアップは , [今日はインターネット接続を構築しません] を選択します .

 他のサービス提供者との既存のインターネット・アカウントを使用します .(U)

 今日はインターネット接続を構築しません .(D)

(2) [次へ(N)] をクリックします .

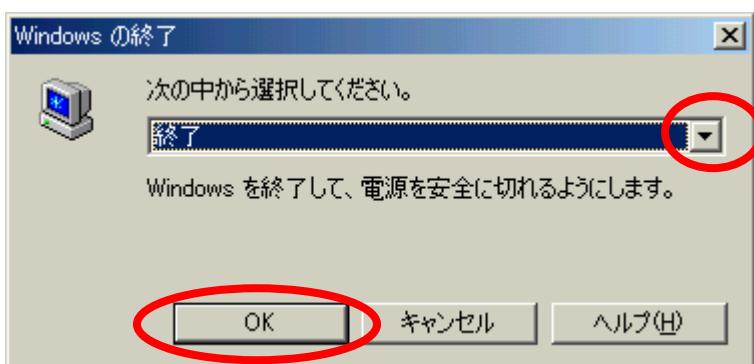
6 . セットアップの完了 (約 2 分)

(1) [完了(F)] をクリックします .

7 . 片づけ

(1) [スタート][Windows の終了] の順にクリックします .

(2) をクリックし , 終了を選択します .[OK] をクリックします .



(3) しばらくすると , 電源が切れます .

8 . 自宅への持ち帰りについて

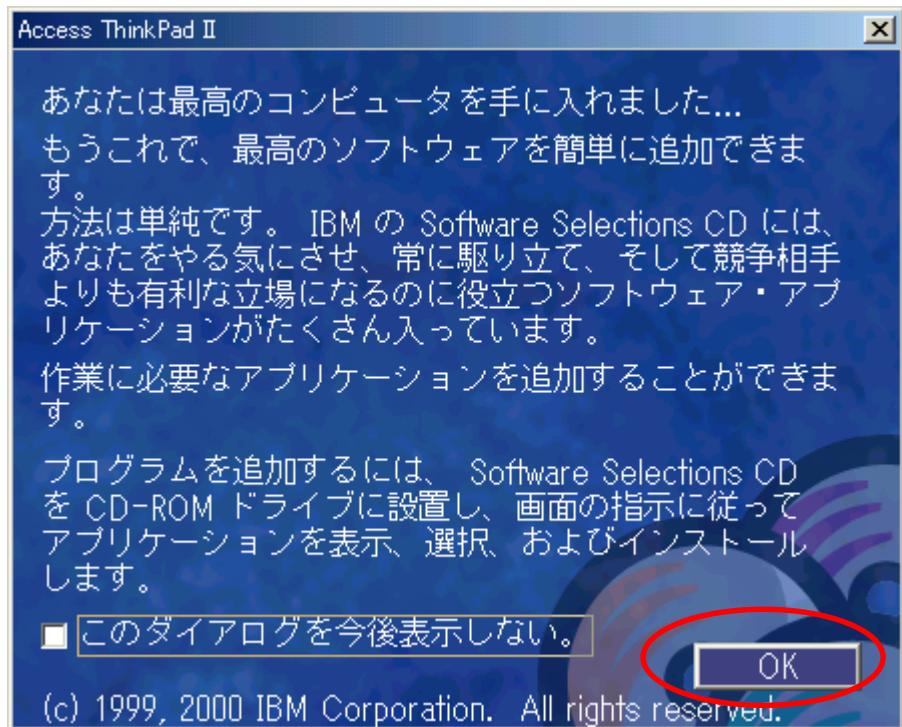
本日配布したものは , 4月6日(金)までに自宅へ持ち帰るようにしてください . 一度にすべてを持ち帰ることは難しいと考えられます . 分けて持ち帰るようにしてください .

導入教育が終了するまでは , 毎日 , パソコン , ウルトラベース , ACアダプターを忘れないように持参してください . 忘れた場合 , 実習ができません .

4月5日(木) 1時限(9:30~10:20) パソコンの基本操作

1. Access ThinkPad

(1)[スタート][Access ThinkPad]の順にクリックします.[OK]をクリックします。



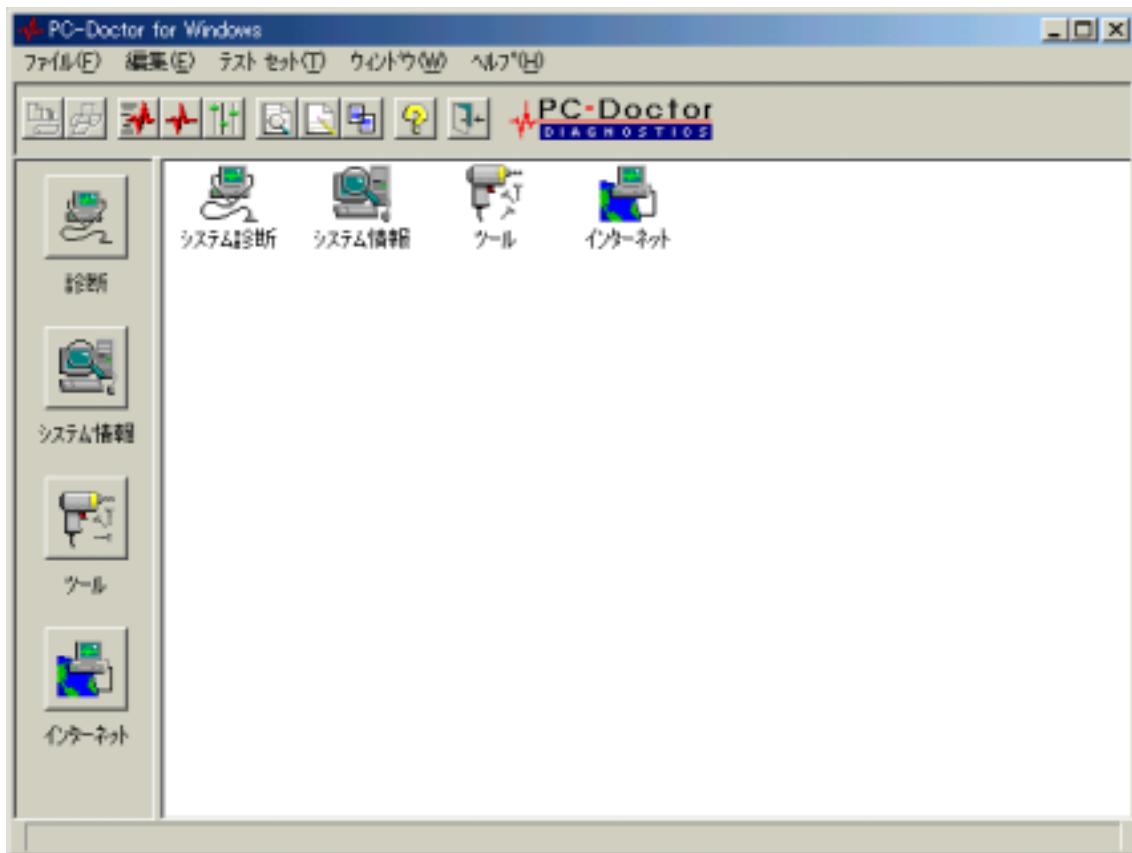
(2) Access ThinkPadを使って、基本操作の説明を行ないます。具体的な操作は、パソコンを使いながら説明します。



(3) ウルトラベースの取り付け、取り外しに関する注意をします(口頭にて)。

2 . PC-Doctor

(1)[スタート][プログラム][PC-Doctor][PC-Doctor for Windows] の順にクリックします .



(2) PC-Doctor を使って , C P U , メモリ , ディスプレイ等の動作確認を行います . なお , ディスクも確認すべきですが時間がかかるので , 授業時間内では省略します . 具体的な操作は , パソコンを使いながら説明します .

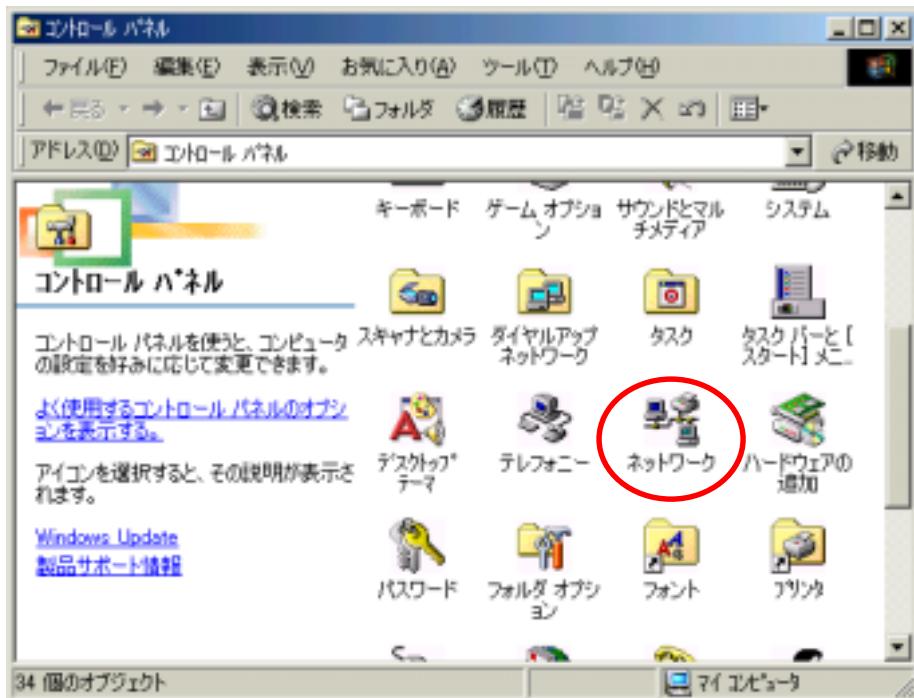
4月5日(木) 2時間(10:30~11:20) LAN(有線)のセットアップ

1. LANケーブルの接続

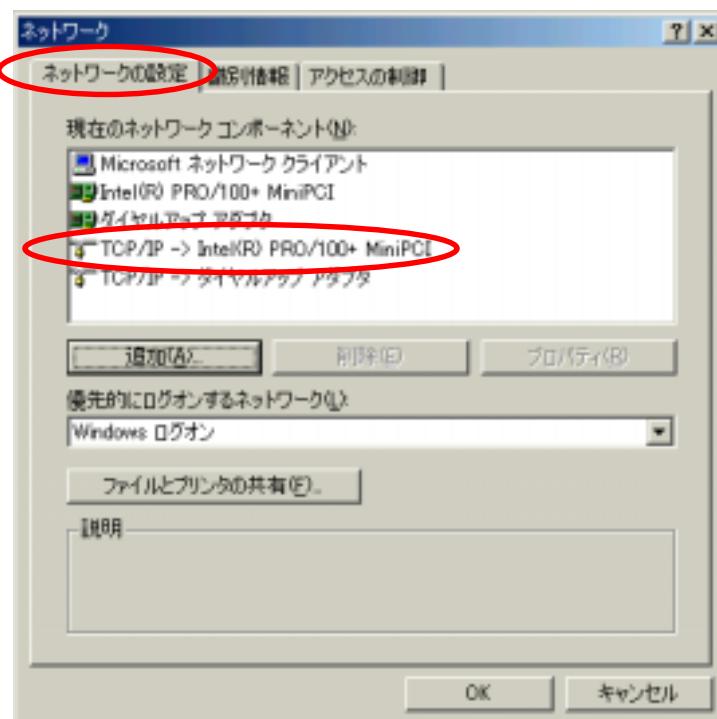
- (1) LANケーブルをパソコンに接続します。
- (2) LANケーブルの取り扱いについて、諸注意を行います。

2. ネットワークのセットアップ

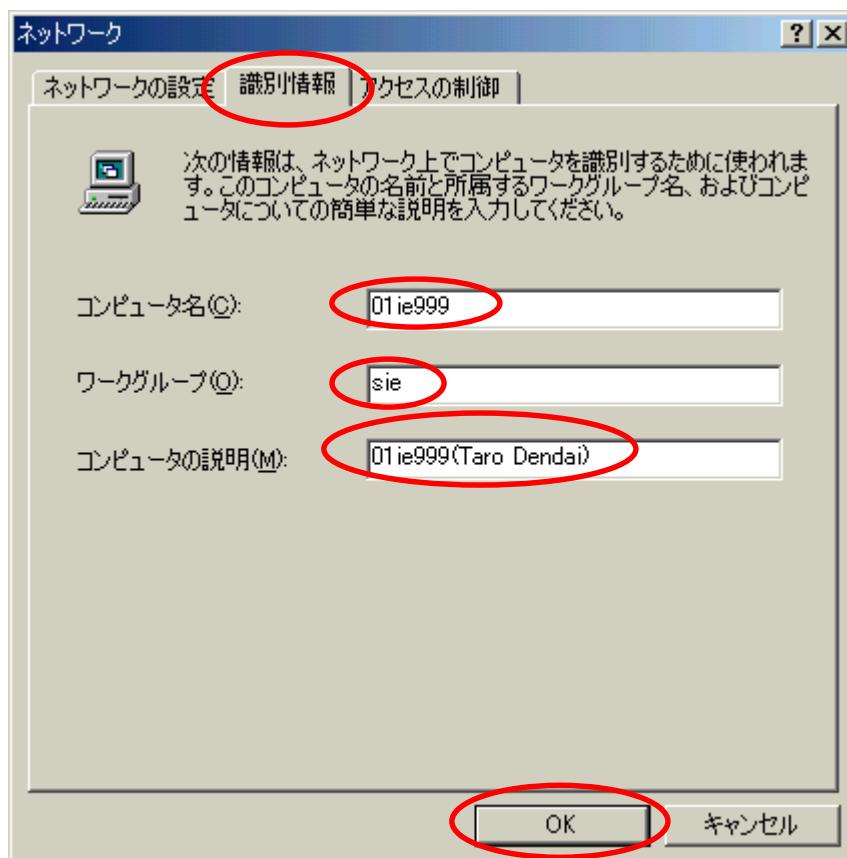
- (1)[スタート][設定][コントロールパネル]の順にクリックします。
- (2)[ネットワーク]のアイコンをダブルクリックします。



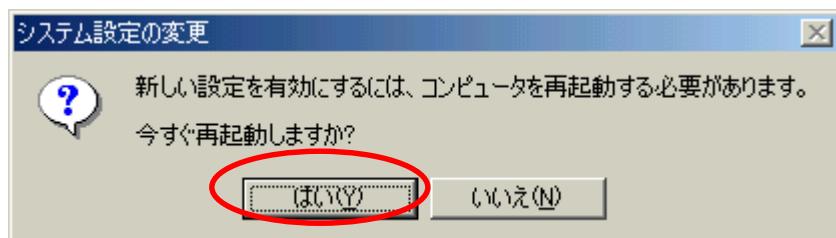
- (3)[ネットワークの設定]タブをクリックし、現在のネットワークコンポーネントの中から[TCP/IP -> Intel(R) PRO/100+ MiniPCI]をクリックします。



(4) [識別情報] タブをクリックします . [コンピュータ名] の欄は , 学籍番号を入力します . [ワークグループ] の欄は , sie を入力します . [コンピュータの説明] の欄は , 学籍番号と氏名 (ローマ字) を入力します . [O K] をクリックします .



(5) 再起動しますかは ,[はい] をクリックします .



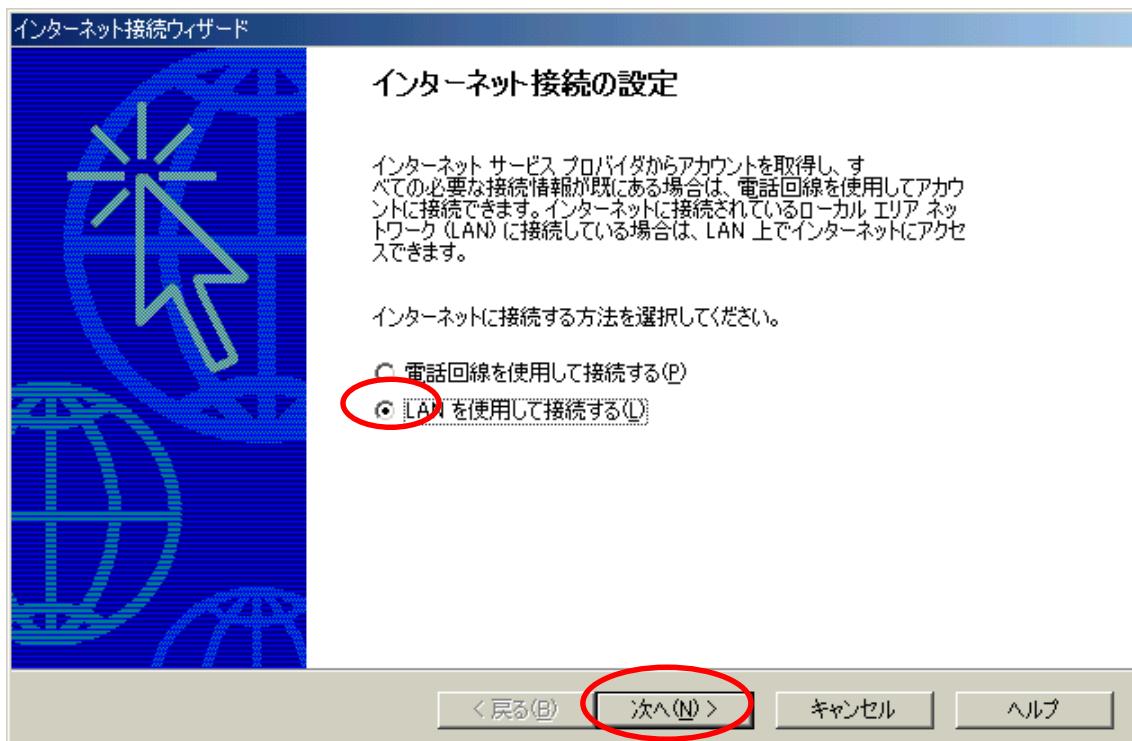
4月5日(木) 3時限(11:30~12:20) ブラウザ(IE)のセットアップ

1. インターネット接続の設定

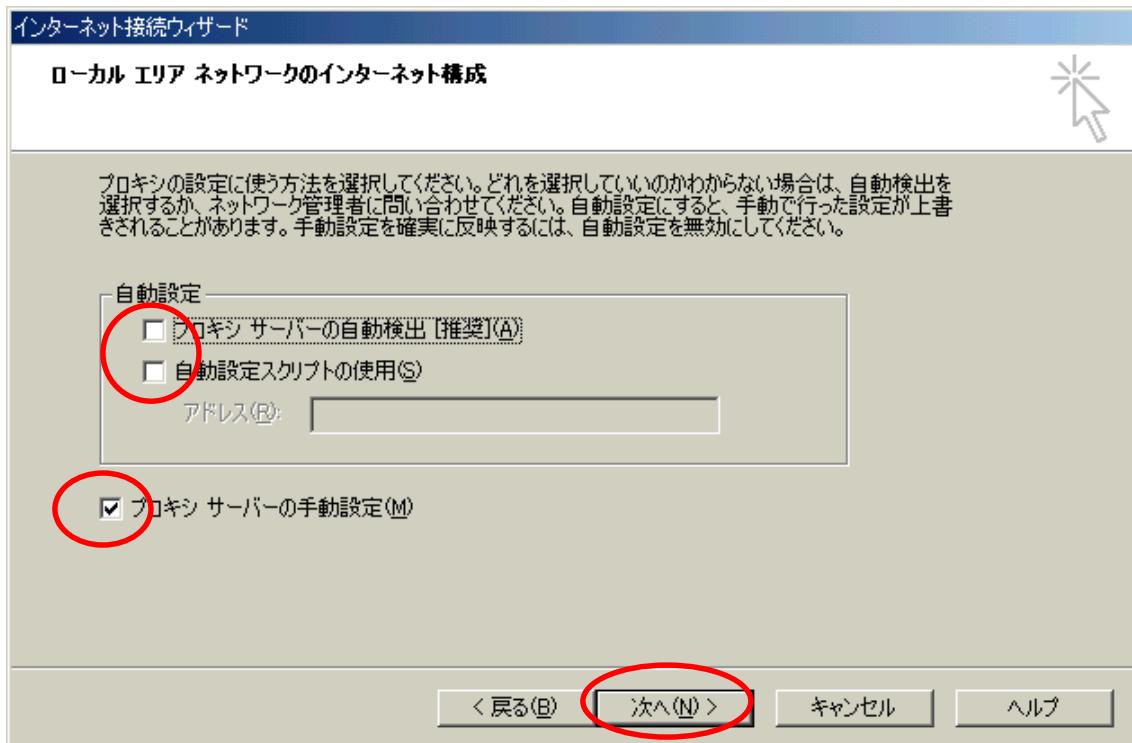
(1) デスクトップ上の[インターネットに接続]のアイコンをダブルクリックします。



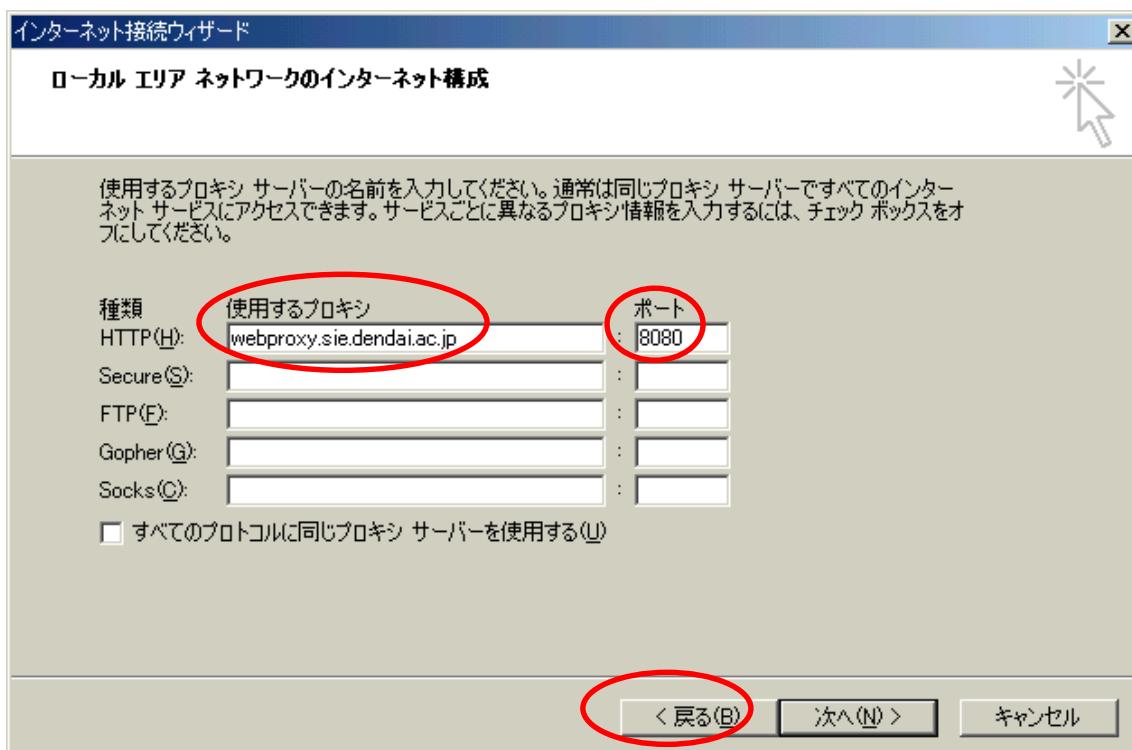
(2) インターネット接続の設定は,[LAN を使用して接続する]を選択します.[次へ(N)]をクリックします。



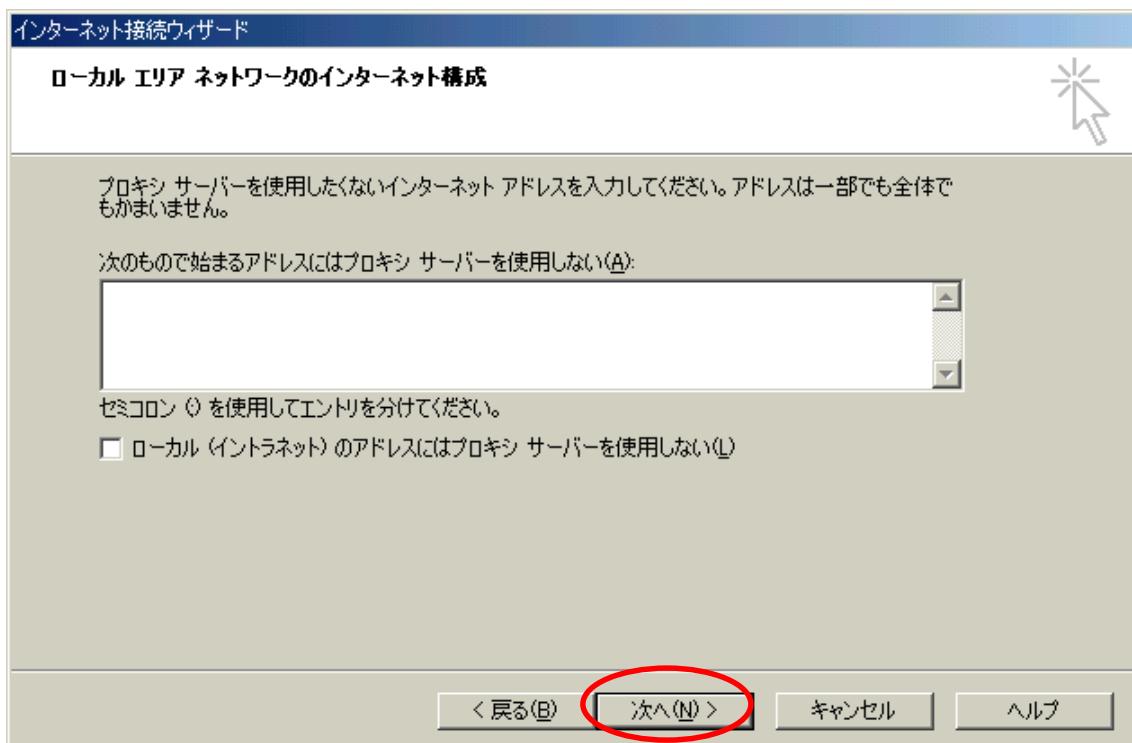
(3) ローカルエリアネットワークのインターネット構成は,[自動設定] のチェックを外し,[プロキシ サーバの手動設定] をチェックします.[次へ] をクリックします。



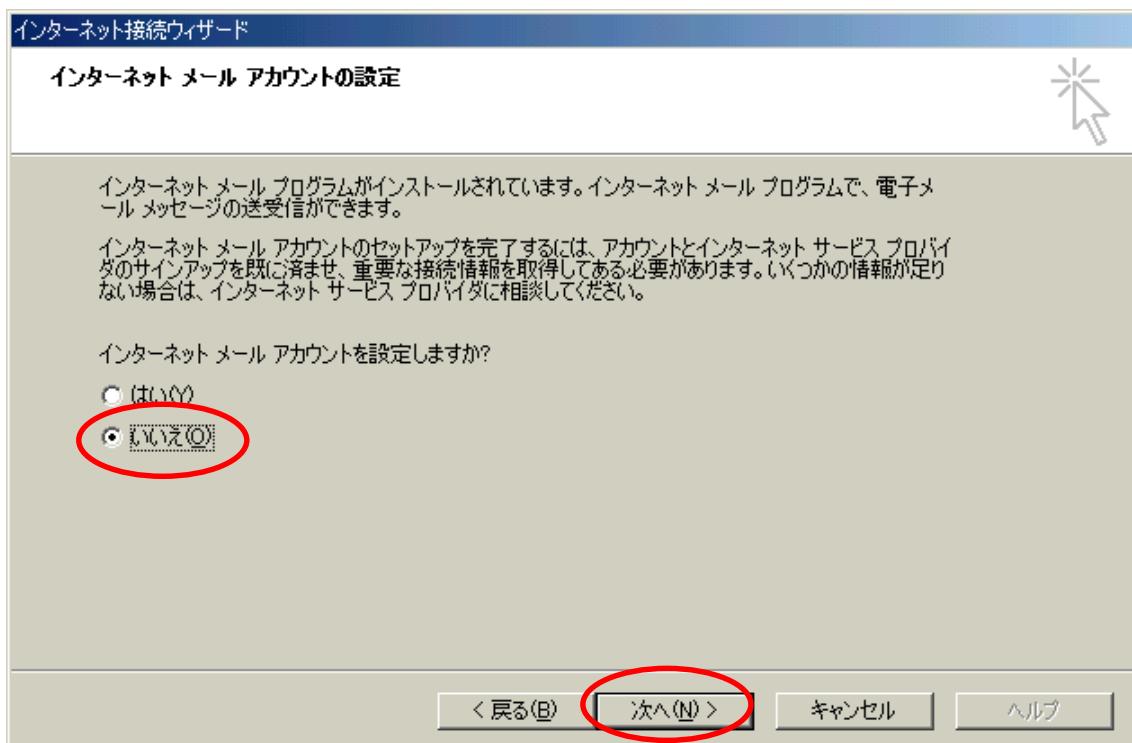
(3) HTTP の欄は , 使用するプロキシに [webproxy.sie.dendai.ac.jp] を , ポートの欄は , [8080] を入力します . [次へ] をクリックします .



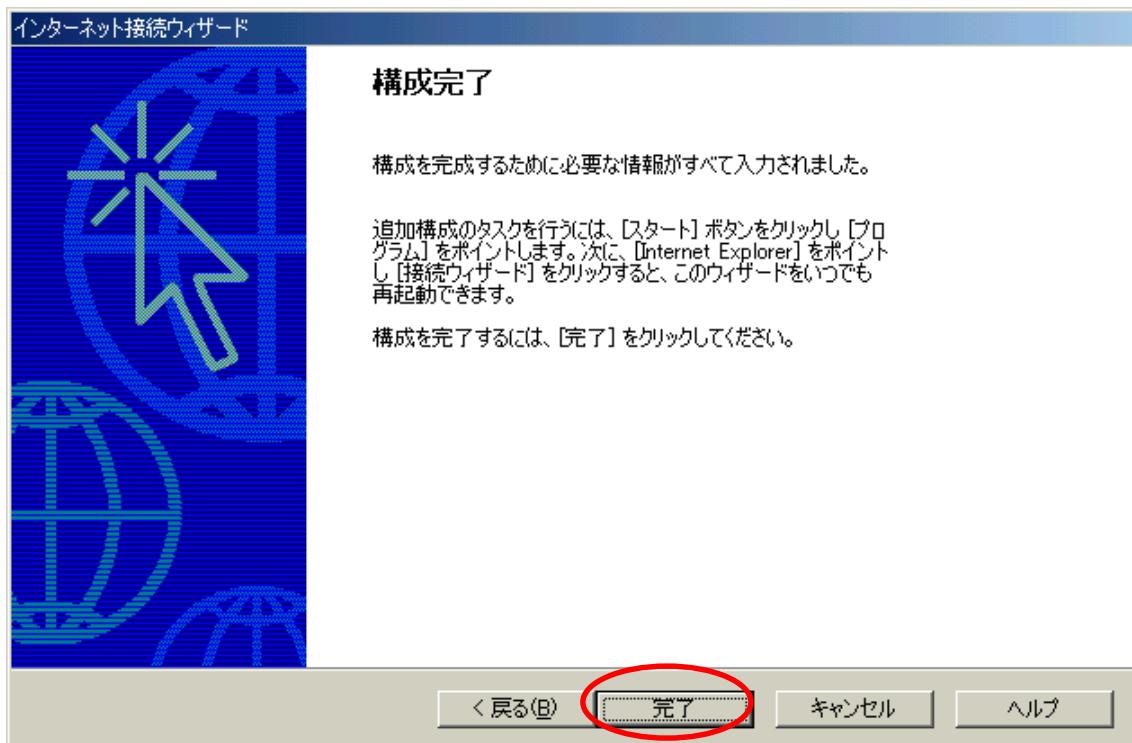
(4)[次へ] をクリックします .



(5) インターネットメールアカウントの設定は , [いいえ] を選択します .[次へ(N)] をクリックします .



(6)[完了] をクリックします .



2 . インターネットエクスプローラ (IE) の起動

(1) デスクトップ上の [Internet Explore] のアイコンをダブルクリックします .



(2) m s n の W e b ページが表示されます . 表示内容は , 以下の図と違っています .



(3) アドレスに <http://www.dendai.ac.jp/> を入力し , 東京電機大学のホームページを表示してみましょう .

